

中小
企業

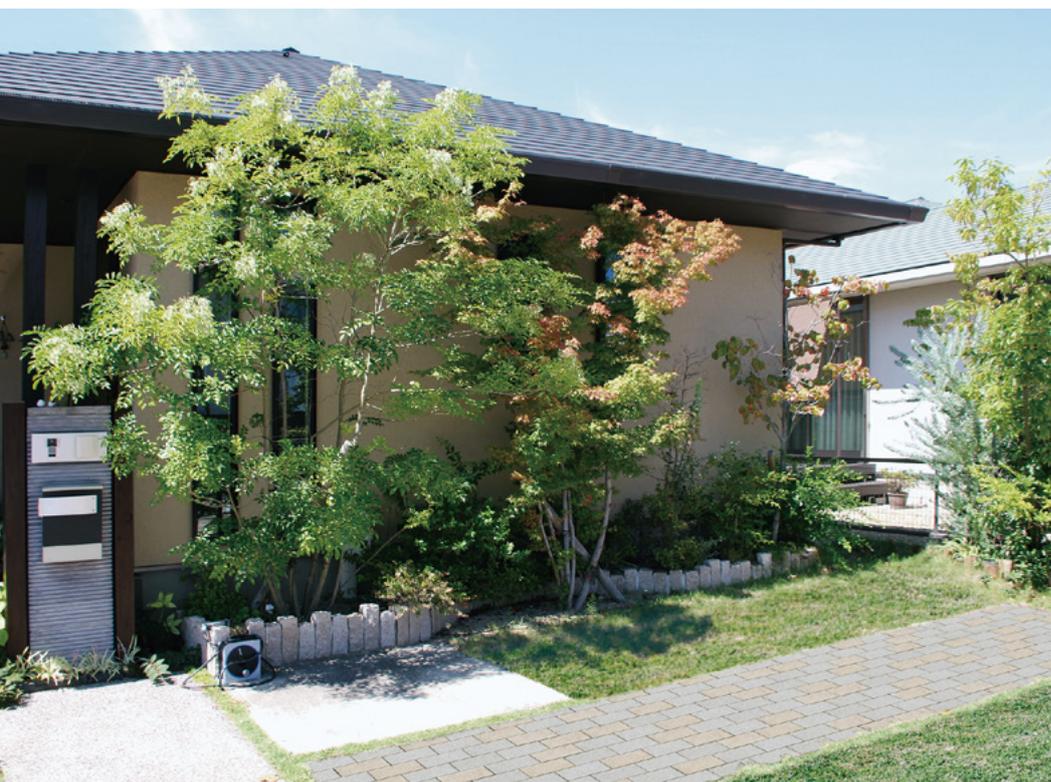
ぐんま

- ▶イノベーション伴走支援事業
(令和6年度実績)
- ▶人材確保対策未来プロジェクト事業
(令和6年度実績)
- ▶県内中小企業(製造業)景況動向調査結果
- ▶令和7年度中央会支援事業のご案内

VOL.763
2025.

5

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



業界初「セメントゼロタイプのコンクリート特許取得」〈マチダコーポレーション株式会社〉



群馬県中小企業団体中央会

- 第69回通常総会
5月30日(金)
前橋商工会議所会館
- 若手社員リフレッシュ研修
9月26日(金)
前橋商工会議所会館
- 中堅リーダー研修
10月22日(水)・23日(木)
群馬県勤労福祉センター
- 第77回中小企業団体全国大会
11月12日(水)
広島県広島市
広島県立総合体育館
(広島グリーンアリーナ)
- 職種別スキル向上研修
(営業担当者対象)
11月14日(金)
前橋商工会議所会館

中央会 FLASH..... 2

- ・イノベーション伴走支援事業(令和6年度実績)
- ・人材確保対策未来プロジェクト事業(令和6年度実績)
- ・組合決算税務講習会

特集1 県内中小企業(製造業)景況動向調査結果 4

特集2 令和7年度中央会支援事業のご案内 6

情報連絡員だより 8

LAN Local Area News 10

- ・東毛環境サービス事業(協)
- ・群馬県商店街(振)連合会
- ・館林金属工業団地(協)

TOPICS..... 11

- ・「儲かる経営キツク君」/(独) 中小企業基盤整備機構

インフォメーション 12

めいど in 群馬 (表紙の写真)

業界初 ～「セメントゼロタイプの コンクリート特許取得」～



マスコットキャラクター
まもるくん と かこみちゃん
地球防衛隊Ver.

建築ブロック製造のマチダコーポレーション株式会社は、二酸化炭素(CO₂)排出量が特に多いとされているセメントを一切使わない業界初のセメントゼロタイプのコンクリート特許を取得した。従来品に比べて原材料のCO₂排出量を95%以上削減し、環境と安全性に配慮した製品として普及を目指す。

同社は住宅の庭や門扉、ブロック塀といった外構を手がけており、建材となるコンクリートブロックは主に石灰石などの砂利とセメントで作られる。セメントはCO₂排出量が特に多く、業界で排出量削減が課題となる中、同社ではセメントの代替として製鉄の副産物である高炉スラグ微粉末を採用する研究に長年取り組んできた。低炭素社会に向けて世界が動き出した2008年にはコンクリートブロックの主要原材料に由来するCO₂排出量を60%削減する技術を実用化し、主力商品に採用して実績を重ねてきた。そして、2050年脱炭素社会(カーボンニュートラル)の実現について2020年に日本政府が宣言して注目を浴びる中、一般社団法人全国建築コンクリートブロック工業会では、ブロック業界における中長期ビジョンの一つにカーボンニュートラルへの取組みを策定した。その会長も務める町田憲昭社長は、ビジョン実現のため、CO₂を多く排出するセメントを使用しない製品開発に着手し、2024年4月にはセメントゼロタイプの製造を可能にし、2025年1月に特許を取得した。

現行の建築基準法ではコンクリートブロックの原材料にはセメントを採用することが前提条件になっているため、セメントゼロタイプの商品「ゼロテックインター」は品質基準を満たす床材として使用し、セメントを90%削減してJIS認証を取得した商品「ドットワン」を指定建築材料として広く実用化を進める。

同社では一貫して“安心・安全”を第一に考え、安心して暮らせる街・住まいのための取組みを発展させる中で、地球温暖化の対策にも真摯に向き合い、気候変動に具体的な対策を講じて地球を守るために貢献していく。

マチダコーポレーション株式会社 前橋市天川原町2-41-1 2F(本社) TEL 027-225-2014

(群馬県コンクリートブロック事業(協)所属)

ホームページはこちら

